

滑川民報

第160号
2024年2月発行

連絡先 ☎475-3767
日本共産党滑川市委員会
日本共産党議員団

政見
の記載



「能登半島地震」

本市で「震度5弱」

人的被害なし

(写真は液状化被害の
「市営本丸球場」)

能登半島地震で最大震度6強の揺れに襲われた石川県輪島市などを1月3日、日本共産党の井上哲士参院議員、藤野保史前衆院議員が訪れ被害状況を調査しました。



前衆議院議員
藤野 保史



参議院議員
井上 哲士



滑川市議会議員
古沢 利之

元日の能登半島地震、本市でも震度5弱を記録しました。能登地域や県西部では甚



石川県志賀町の被災地調査 赤旗より

市内の至るところで建物が倒壊。傾いた建物が道路に覆いかぶさっている場所も。避難者からは、食料、水に困

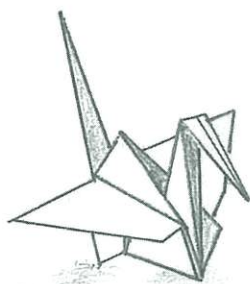
大な被害です。犠牲になられた方、被災されたみなさんにお悔やみとお見舞いを申し上げます。本市では人的被害は報告されていませんが、建造物の被害は確認されています。今回、様々な防災対策の課題も

浮き彫りになりました。これを教訓にしなければなりません。「安全」と「くらし」を最優先に、今年もがんばります。よろしくお願いします。

つていとの声が相次ぎました。

(「赤旗」より)

日本共産党滑川市委員会は、「能登半島地震」で亡くなられた方々に心からの哀悼の意を表するとともに、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。



市議以外の記事

質問・意見・生活相談はお気軽に 古沢利之 ☎475-3767

衆院富山2区予定候補

泉野 和之



能登半島地震で被災されたみなさんにお見舞いを申し上げます。

昨年の夏は異常な暑さで、果樹や野菜に加え、富山米の主力コシヒカリの一等米比率が5割を切り米価の大暴落に続く大損害です。世界的

な食糧危機の中で持続可能な農業と食の安全は待ったなしです。

岸田政権は敵基地攻撃能力と大軍拡で戦争する国づくりへ暴走を極めていきます。今こそ戦争準備でなく平和の準備を、賃上げと消費税

5%減税でくらしを支える政治への転換が必要です。

北陸信越ブロックの日本共産党の議席奪還のために党の力を強くするように頑張ります。今年もよろしくお願ひします。

滑川市議会12月定例会は12月4日から12月18日まで開催され、令和5年度一般会計補正予算(第5号)、令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)など21議案、追加提案された3議案と人事案件はいずれも原案どおり可決されました。

また、議員提案された「現行の保険証の存続を求める意見書」は賛成少数で否決されました。

古沢議員の一般質問と答弁の概要は次のとおりです。

介護保険の

住宅改修費など

「受領委任払い」を

古沢 介護保険では、要介護認定を受けた方の住宅改修に20万円を上限に、7割から9割を給付できる。手すりの取付け、段差の解消、洋式トイレへの改修などだ。福祉用

具の購入も年間10万円を限度に対象になる。本市は費用を被保険者が一旦全額を業者に支払い、後に申請して給付分を受け取る「償還払い」としている。

小川 医療保健課長 介護保険法での住宅改修費、特定福祉用具購入費に対する支給

は、原則償還払いとなっている。

古沢 全国では、本人は自己負担分だけを支払い、介護保険から給付される分は業者等に支払われる「受領委任払い」としているところもある。県内の他保険者はどうしているか。

小川 課長 県内9保険者で「受領委任払い」の導入は2保険者である。うち一つは対象を生活保護受給者とそれに準ずるものに限っている。

古沢 導入している2保険者のうち一つは魚津市だ。魚

津市は所得制限をかけているか。

小川 課長 かけていない。

古沢 魚津市では住宅改修は平成30年から、福祉用具は平成26年から「受領委任払い」を導入している。

総務省中部管区行政評価局は本年(令和5年)3月、相談が寄せられたことをきっかけに、中部管内を中心に状況を調査し、「レポート」を出している。それによると、「受領委任払い」を導入している保険者は、令和3年度の時点

(3面へ続く)

(2面の続き)

で全国では、住宅改修は64・2%、福祉用具購入は56・7%だった。一方、富山県はこの時点で11%。全国的に際立って低い結果だった。本市姉妹都市の2市1町も導入済みだ。全国状況は確認したか。

石川健康福祉部長 確認した。指摘のとおり全国では多くの保険者が導入していた。富山県の導入率の低さが際立っていた。「レポート」には取り組み事例も記載されており、内容を参考に制度の整備に前向きに検討したい。

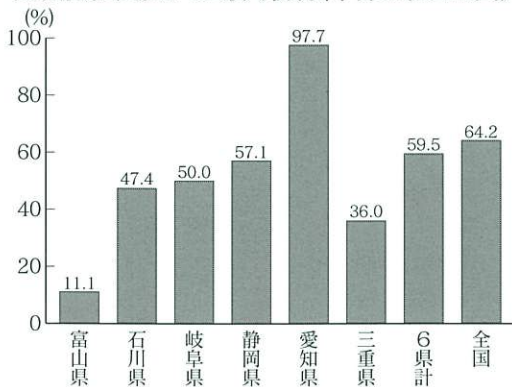
※【解説】介護保険では介護認定を受けた利用者(被保険者)が福祉用具を購入したり、住宅を改修する場合、その費用の一部が保険給付の対象になります。(所得に応じて費用の7割から9割が

学校体育館へ エアコン設置を

古沢 学校体育館へのエアコン設置はこれまでも指摘してきた。避難場所の話も毎回回答されるが一向に進まない。検討しているのか。

上田教育委員会事務局長 学校体育館への空調設備設置の必要性は認識している。

受領委任支払いの導入状況(中部6県と全国)



(総務省・中部管区行政評価局資料から)

介護保険給付費から支給されます)。この費用は原則「償還払い」とされ、利用者が一旦、費用の全額を支払った後

多額の改修経費が必要なことから調査研究していきたい。

古沢 他では可搬型のいわゆるスポットクーラーを設置しているところもあると聞く。考えられないか。

椎名教育総務課長 今年度は猛暑対策として大型扇風機を配置した。今後、スポットクーラーの設置なども含めて、学校とも協議・検討し対応したい。

古沢 内閣府防災担当の調査で、扇風機の配置は空調に含まれない。市内の小中学校体育館で空調設置にカウントされるところはないと思うが間違いないか。

に保険給付分の支払いを受ける仕組みになっています。

これに対し「受領委任払い」とは、利用者はかかった費用(保険適用分)の1割から3割を事業者に支払い、残りの費用は利用者の委任に

椎名課長 文部科学省の調査でも市内学校施設で空調設置のところはない。

古沢 文部科学省は今年度から令和7年度まで体育館に空調を新設する場合の国庫補助を従来の3分の1から2分の1に引き上げた。断熱性確保の工事経費も含めるとしている。新たな補助メニューも含め、どう考えるか。

椎名課長 補助については指摘のとおりだ。多額の工事費、ランニングコストも考えねばならない。指摘の交付金の活用やスポットクーラーの設置も含めて調査研究したい。

もとづいて保険者(自治体など)が登録業者に支払います。「償還払い」では一時的とはいえ経済的負担が大きくなります。負担の少ない「受領委任払い」の導入が求められます。

稲作結果 経営へ影響大

古沢 今年の水稻の作柄は、猛暑の影響から白未熟粒が多く一等米比率は近年になり低さだった。気象状況からいえば災害と捉えるべきではないか。

带状疱疹 ワクチン接種に助成を

古沢 带状疱疹は50歳代から特に発症率が増加し、80代までには3人に1人が発症するといわれている。中には症状が長期間にわたる方や重篤な状況になる方もあると聞く。ワクチン接種が有効とされており、接種に補助をして接種を促してはどうか。上市町、立山町、舟橋村では助成が行われている。

石川健康福祉部長 現在は任意接種として全額自己負担である。国で定期接種化の議論が行われているので注視し

石井農林課長 一等米比率

の低下は高温障害が主要因で、農業者の経営に大きな影響を与えている。国、県に支援を働きかけるとともに、市としても農家支援に今後追加で提案する。

ていく。他の市町村の動向も参考に検討したい。

古沢 ワクチンには2種類あると聞いている。「生ワクチン」は1回接種で1万円前後。だが、抗がん剤使用中や免疫抑制剤での治療中の方は使用できないようだ。もう一つの「不活化ワクチン」は効果も長期に及ぶようだが、2回の接種が必要で費用は4万円にもなるようだ。全国でも助成するところが増えている。ぜひ検討してほしい。

石川部長 他自治体の中身を精査して補助に向け検討したい。

「富富富」の作付面積 5%未満 課題は

古沢 「富富富」の作付けは滑川市でも5%に満たない。富山県が期待したほど広がらないのはなぜと見ているか。

石井課長 本市の「富富富」の作付けは面積では約3.8%で県と同水準である。今年の高温暖害から来年度以降増えていくのではないかと。
古沢 収穫時期がコシヒカ

リと同時期、栽培管理の条件が難しいという事もあるが、販売戦略が定まっていけないという報道がある。

石井課長 今、いくつか指摘があった。他の報道でも同じような紹介があったと思う。県も今後、収量安定化技術の確立や共同乾燥調製施設の体制づくり、販売面やPRも関係機関と進めると聞く。市も県、JAと連携して進めていきたい。

市長に新年度予算へ 要望書提出

日本共産党滑川市委員会 は11月30日、水野市長に対し新年度予算に対する要望書を提出しました。要望は災害対策の強化など85項目です。市長は、検討し可能なものは具体化すると述べました。要望に対する回答は後日、文書と面談で行われる予定です。



要望書を市長（左側）に手わたす
古沢市議員長 11月30日